



園部共同作業所 だより

園部共同作業所発行
〒622-0011
船井郡園部町上木崎町入道32
0771-62-3249

NO 45

かつか人所まあよ医退さ応らに相町地活すくさる子狹過ご長
けもつでもしりうか院ん出い緊談障域は。なんこのいご主男一
る仲て暮決た、すらでの来ま急し害の、家つがと間家す人と二
姿良きらま。通すはき病、し短、担民どにてつにでで事の二
がくたすり長所め作ま氣また期長当生う残入いないもに退人
街買よりま男開ら業しもた。入男の委なる院につさありな職の
でいうズしの始れ所た回、う所に係員る二し、たかり、まし
も物でムた長にたへ。復ちましは長やか人たしちい、で三人で
みに、が。期な事行主しえくて施と園とののんえを父と
ら出いわ二入りもく治、こ適も設も部、生でどこ見と



下水整備の話が出てきました。丁度この頃、また、特に長生園がり立つのを見て「老いたふうにはいりたい」と、気持ちは悪化してしまったのです。そこで、相談を受けたところ、長生園は、年金を支給するにあたっては、年金額を正しく算出するための「年金計算表」を用いています。この計算表によると、年金額は、年齢によって大きく変動します。たとえば、60歳で開始した場合、年金額は約10万円ですが、70歳で開始した場合は約15万円になります。また、年金額は、年齢によって大きく変動します。たとえば、60歳で開始した場合、年金額は約10万円ですが、70歳で開始した場合は約15万円になります。

ちらにす笑ん事口つよてけいを て曜明私つの
、会。顔はがんてういてくト私の日美がた紙さ
廊手えーで、始をドごてテとンがるにさ作か面で
下にて遇出いま着アざくレ、トアかへん業とを
は一間迎つりけをいれビ部ンパラルの所い飾今
寝掃安ぶえもまる開ます見の上トす。|に仲まこは
室、除心りてニすとけます。見の上トす。|に毎間すとが私
居機しのくコ。私、「」て窓がの
間をな笑れニ堀のエとお待をつ階 行週のとが
持が顔まコさ仕ブ首はう開て段 つ水堀

まい持者ない力部しさが です。院買向ヨラシは様
すつちさ事まビ屋いん契現す。京介いきンボヨラ、園
もはん業すカや料宅約在。都護物掃はーンボは部
りどを所。に利理へを四。府等の市原郁子です。|私
でこ大でまき用を出結人。指の入洗濯、作業市
頑に切すだれ者作向んの。定手浴介護ステー
張もにがまいさつきだへ。の助介護、調理、業を
つ負思、だにんた。利ル事業を所す通。|私皆子
てけう利小しをりお用バ
いな氣用さてビ、い者 |

木はじめまして
ヒムヘルパー！
の市原です



ま揺濃が買のエ らげしのソなきりと焼にい シい掃ても事ま目止してト
すれい咲つ今ソスこのるい中テが、ま。い言つ堀一い除、感はででめてイ
よてピきた、テトの毎のおで、ら冷し私ていもさツ日をサ心あ水するおレ、
。ン誇に玄しメ夏週に料はを、藏たはもまニんのはレッシリを、
き出クつち関でニの理(作な庫)「らす。コは洗布まシままあ堀呂に水を入れ、
つ迎のてに先した。一堀さんとをもりすのとはえ、「ニ、濯団す、しせふざさん役
とえ花いにちに、てがま草二はんりはんり、すく思作もまと掃台いまな途を干天、。
く風すの人れに。花ですくいつとすし除所、すす顔中、さはんてお。そをへわかびで、
があい心のし行か」、私にてののしてたま役

レクレー・シヨン
六月二〇日 花見、玉水園、ゆり園にて、雨が降
一三名参加。八月一日、良海岸、海水浴、由
全員泳ぎ、十一名参加。スイカ割
りも楽しみました。

八月三十一日現在
中川昭子 桂正子 田品三石様 様様

寄付金
菓子、竹炭
一キ

大弓削山口雅典様
江共同マリ子作業所様 ジュネス
お菓子

龍野さち子様
お菓子
くだも

中川京子様
城島幹雄様
ジユース
お菓子
ユース

寄贈品
(八月三十一日現在)
園部町民生児童委員会
議長・5歳の娘

りいし年設りははつな大誕つば員なてららみばなだがいましいりはさる字でべりのばはいチ思で才
ま夏たの備ま經クていいキ生たテ月賛集きあスーもつし作提るずてろま作てしにわばま立れ人ヤつ自
せのが夏もせ済い楽にも会のイー成ままか買○あかの業案誕月き影す業こかすかイす派て才はんて分
ん作、もあん的ラまし盛力はでン回、つしんつ○らりこ所者生ごた響の所のしれるン。なもバ名いは
。業ク大りのなすみりラバすグ開こてたかて円へ、ろがな会と人力での「よばのト声男堂チ前とる親
室部変まで余で。の上オ!ねのいれ話。」誕出ん変始の、になや今最バうこでネを性々ヤを呼人し
温屋ラなせ当裕すも一がケス。はてもし早生し。化毎までこ行の功ま古チがうす!出なたン呼ぶはい
三は1暑ん然な。うつるもデ現しい今合速と会て工も日つすれわで績で参ヤな説がシしのるぶ。一友
六たのさ。冷ど当一に数あ1在りる思いみ言しジ質楽仕て。はれすをいでシ明、ヨてで体と。で才人
度ままで今房あ初つな少りケのだミえ全んつたユかし事間ま彼て。残ろあ。す文ン呼あ格呼彼なバと

程海気貸でで邑健との日晴
かま分しのいさ所杉メ由天
けでで切集きんの山ン良に
て、り合ま、精先バの恵
色一行バでし保神生!海ま
んときス、た健相、とにれ
な間まで作。婦談そ黒、た吉
風三し小業保さ員し田作八田
景○た旅所健んのて先業月知
を分。行の所と西保生所一子

海水浴

意か しんのて君來か年け合運おク態府なすがしてうニ言も もい頭何
味ら※くだ為なはまなのるいよ願!を共け。目た黙なンのすかがも
はくオた、にいこし顔夏こ義くいらそ同れこに。々汗グ文オぐらボし
所あるバのこガだんたをはと援Nを!の募ばれ焼今とをシ句バ帰休!な
長よりもチみれんろな「し皆が金Hい購ま金とはきで作いヤもチるむとい
まのヤまたかバうこオてん出のKた入ま会思なつも業ツツ言ヤ人ワしで
せでんすらッがとバ作な来配歳し助書へいんいこにばにわん
杉山。特はよもテ皆意チ業さ、分末成いこ、とての励い玉ず。そ、す暑
俊別名 よ来ん識ヤがわ次を助た金ての京かい光みかのラはれ來。さ
夫な前 ろたなしこ出やの受けたの、状都しま景まいよンでて暑で

もにををタメくが浜つチ 真田手を人しん送らみいではん浮やたと浜ま後昼う!さはスん な海始なニ思交か樂
樂戻ししツンれす茶てヤをさに取やたをがみかるい防や輪ん。太辺し、ごどランカとど海も水めど!い流れし
しってまフバてい屋くん 上ん撮り、取かん途き波保でと海陽はた皆はんいやレうのにの浴て、クまはがむ
くたみしで!いかでれス 手がる人浜通り流ん投中ま停健ゆ船にが暑。んんのス船!ど人つをに保となしとえ事
「気んた、とてをははをに、長や茶中にれくげでしの所ら越入てく海なを人で越ランはい感、健て話たてなが
右がな。す保、持、りね シミ岡、屋泳いたれて松た所のれさつ、にで、もしさイでカたじと所ものしもいで
し子すい健作つ杉まら ャんさ写でいかのは、本。ま西、んててさ入海すいたんスしレ時までか楽や仲大仲き
とて供いか所業て山しつ ツなん真休ではでる取先泳で邑田と久いんるにましま。も、た!、しもらしり間切間た
かとのか割の所来先たて タのとをけいりみとつが生い泳さ烟は江まさ時入せた月力田。ラほた新行くとのだとり、
て頃割りスのて生。取 1写石上いるまか放たがでいんさ、りした。見レ烟私イと。鮮く、リユとの



無しそ人寝一しをは奥をり葉杉で休たとを切にん黒いか一事みれもる時ま振りさ、こが山記け。い皆つしな田か割左に、ぞい人間しつまん出み、先念い食いんててで先割り一帰みれまや半たてしがるまか生撮しへななも下、生りをとつんのし景ほ。浜た見時しかか影た終がでらさ食ががしかてな海た色どそ茶。送、たりらをらわらおついべす終ま言
来そ水。をかれ屋みつ浜。バ集し、つ食いたまれいわしつまろ浴皆楽けかをんて茶浜ス合た皆てべしすしるかたて
しつをんしてら後なく屋茶にの後ん少まいいたよを後、すたて楽なむ、又に手れの屋乗言。なししネか。う皆、すい

し面様助なて食く負席にに前ん理れこ火年 つ
上を匿かすお材の担で出なので解もと大でホ
げお名り、りを方が見てる道おの皆が会二ム
まかでしカま現々大物きのはりお様出を回
すりすてボす物か変でてで車まかの来全目と
しのいチ一でらだす。一み両すげ御ま員のし
てでまヤ米いあろ一番ん通と支しで園て
御こす等大たらう食のな行ホよ援た迎部は、
礼の。根だゆと費特玄禁!ろと。え町
申紙皆大、いる多の等閑止ムこ御こる花今

でな正のシあ以す報上福く阪・編
す報しとヨリ上の道げをなのお集
道い感ン、に差はま心ら児そ
を理じをノ助別精すよれ童ま
希解て後!長、神。りた殺き記
望とお退マす偏障今お方傷な
す冷りさラる見害回祈々事が
る静ませイもを者のりの件ら
次慎するゼの必に事申ごで
第重。も!で要対件し冥亡大

